

ガスふろがま

32-730型
32-740型

大阪ガスのお問い合わせ先

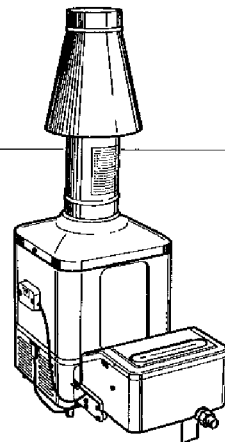
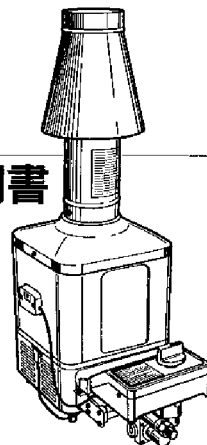
大阪事業本部	〒560 大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 大阪 (06) 588-1122
南部事業本部	〒590 堺市住吉区町2-2-19	電話 堺 (0722)38-1131
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1-6	電話 和歌山 (0734)31-2481
北東部事業本部	〒578 東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内 (0720)62-1131
北部事業所	〒569 高槻市藤の里町39-6	電話 高槻 (0728)71-0361
奈良支社	〒631 奈良市学園北2-4-1	電話 奈良 (0742)44-1111
兵庫事業本部	〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸 (078)380-3103
姫路支社	〒670 姫路市神屋町4-8	電話 姫路 (0792)85-2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6-67	電話 豊岡 (0790)23-2221
京滋事業本部	〒600 京都市下京区中堂寺粟田町1	電話 京都 (075)311-7381
滋賀支社	〒525 草津市西大路町5-34	電話 草津 (0776)82-5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12-11	電話 彦根 (0748)22-3131
長浜営業センター	〒528 長浜市南浜区町3-4	電話 長浜 (0748)82-7171
本 社	〒641 大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪 (06) 202-2221

大阪ガス株式会社

型式名 32-730

型式名 32-740

取扱説明書



おねがい

ガスくさいときは、ガスを閉め窓を全開にして、(火災に注意して)大阪ガス
またはリースショップにご連絡ください。

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの
うえ、正しくお使いください。なお、ご不
明な点があればお買い上げの販売店にお問
い合わせください。

 大阪ガス

警告表示の説明

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスふるがまを、お買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。




また紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスまでご連絡ください。

もくじ






● 警告表示の説明	1
● 必ずお守りください	2～9
● 各部のなまえ	10～11
● 使いかた	12～15
● 点検・お手入れ	16
● 故障かな?と思ったら	17
● 安全装置と内容	18
● 仕様	19
● アフターサービス	20



☆使用前に「必ずお守りください」の項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 絵表示について次のような意味があります。

 一般的な注意 (危険・警告も含む)	 分解禁止
 一般的な禁止	 必ず行う
 触れるな	

☆本文の説明には上記の警告表示(絵表示)以外に  表示を使用しています。
この  表示は注意事項を守らなかった場合に起こりうる現象を表しています。

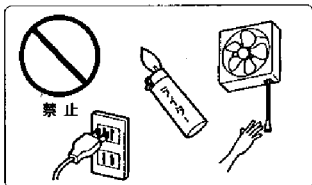
必ずお守りください

⚠ 危険

■ガスもれ時の処置

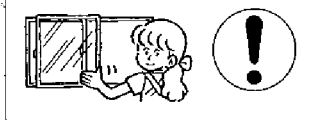
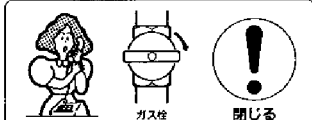
ガスもれに気づいたときは、下記の処置①～③を行い、大阪ガスの処置が終わるまでの間、

- 火をつけない。
- 電気機器(換気扇など)のスイッチの入切をしない。
- 電源プラグの抜き差しをしない。



火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

- ①すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。
- ②窓や戸を開けガスを外へ出す。
- ③販売店またはもよりの大阪ガスへ連絡する。



■排気筒の定期点検

- 排気筒や排気トップが外れたり、鳥の糞などで詰まったりしていないか定期的に点検する。



外れていたり、鳥の糞などで詰まっていると、排気ガスが室内にもれて一酸化炭素中毒の原因となります。



確認

■換気注意

- 換気口・給気口は常に確保し、物などでふさがない。
- 機器を使用の際は室内の換気扇を使用しない。



排気ガスが室内に入り、一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠ 警告

■使用ガスについて

- 必ず銘板(ケース本体右側面に貼付)に表示してあるガス(ガスグループ)を使用する。

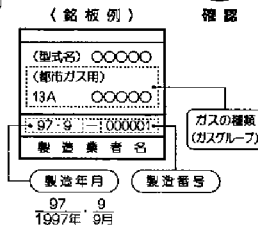


表示のガス(ガスグループ)と一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発・着火やけごしたり、機器が故障する場合があります。



確認

- わからない場合はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。
- 転居された時も、ガス(ガスグループ)が一致していることを必ずお確かめください。



■機器の設置について

- 機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する。
- この機器は屋内設置形です。屋外に設置されていないことを確認してください。(含チャンバー)



風により炎が機器の外にあふれて火災の恐れがあります。また雨水の侵入や炎が風にあおられて故障の原因となります。

■ガス接続

- この機器はねじ接続です。接続は配管技能者が行う必要がありますので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。




守る

警告

■火災予防


- 機器および排気筒、排気トップの周囲には燃えやすい物を置かない。

 火災の原因になります。



禁止


- 機器の周囲や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かない。

 熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発する恐れがあります。



禁止


- 火をつけたまま就寝や外出をしない。

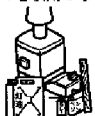
 火災の原因になります。



禁止

- 機器の近辺でスプレー、ベンジン、ガソリンなど引火の恐れのあるものを使用しない。


 引火して火災、爆発の恐れがあります。




禁止

■使用上の注意

- 浴そう循環口付近に滞ったりしない。
特に小さなお子様がいるご家庭では注意する。

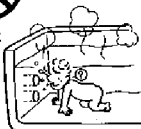
 思わぬ事故の原因になります。

- お風呂を沸かしている時にお子様を浴室で遊ばせない。

 浴そうに落ちますと思わぬ事故の原因になります。



禁止



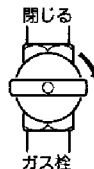
警告

■異常時・緊急時の処理

- 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられた時は、あわてずに次の手順に従って処置する。

- ① 機器の使用をやめる。
- ② ガス栓を閉じる。
- ③ 17ページの「故障かな?と思ったら」の項に従って処理する。

- 地震、火災などの緊急の場合は、あわてずに消火し、ガス栓を閉じる。



閉じる


ガス栓



閉じる

■分解禁止

- 修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

 異常作動して、けがの原因となります。



分解禁止

注意

■使用上の注意

- この機器は、おふろの沸かしあげおよび追いだし以外には使用しない。



思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。

- 使用中や使用直後は、機器本体や排気筒、排気トップが高温になっているのでさわったりしない。特に小さなお子様のいるご家庭では注意する。

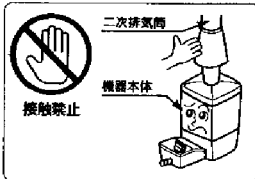


やけどの恐れがあります。

- 沸かしあげ中や沸きあげ後は浴そう水の上部と下部では相当の温度差があるため入浴時には十分かきまぜ、手で湯温を確認してから入浴する。



やけどの恐れがあります。



お願い

■ガス事故防止

- 使用時の点火および使用後の消火を必ず確かめる。
- 使用中もときどき正常に燃焼していることを確かめる。
- 外出や就寝の際には消火を確かめ、ガス栓を必ず閉じる。

■業務用として使用した場合

- 本機器は家庭用です。業務用の場所などで長時間使用した場合、機器の寿命が短くなります。

お願い

■市販の補助用具について

- この機器専用の付属品あるいは指定のもの以外は使用しない。
- 市販の湯冷め防止器などを使用しない。

■特監法対象機器

- このよがまの設置工事および変更工事は、法律(特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律)に基づいて行い、工事完了後機器本体に法定の表示ラベルを貼付けることになっておりますので確認してください。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第8条の規定による表示	
工事実施者の氏名 又は名称及び連絡先	
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日

■設置状態の確認

☆機器の設置にあたって次の項目を確認する。

- 機器は水平なところに設置する。
- 棚など落下物の恐れのあるところには設置しない。
- 強い風の吹き込むところには設置しない。
- 水のかかるところには設置しない。
- 機器は給排気が十分できる場所に設置する。



不完全燃焼の原因になります。

- 砂や埃などはこりの立ちやすい場所に設置しない。

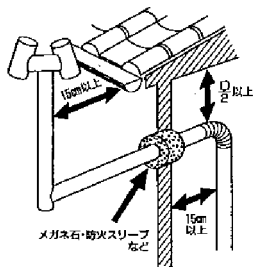


不完全燃焼の原因になります。

お願い

■周囲の防火措置

- 機器を設置する場所は壁、天井などが防火上安全なものであるか、または防火上有効な間隔をとることができる場所に設置する。
(詳しくは設置工事説明書をお読みください。)



☞
火災の原因になります。

■凍結について

- 長時間使用しない場合は凍結予防のため、浴そうの水を抜いてください。

■長期間使用しない場合

- ガス栓を閉じる。

■浴そうの水位について

- お風呂を沸かすときや追いだきするときは、浴そうの水位が循環口より上にあることを確認する。

☞
火災、空だきによる機器の故障や浴そうの損傷の原因になります。

■入浴時のご注意

- 入浴前に必ず浴そうの湯温を確かめてから入る。
- 浴そうの循環口をタオルなどでふさがない。

☞
循環不良となりお風呂の湯かしあげができません。



禁止



お願い

■湯かけんハンドル(別売部品)使用時の注意

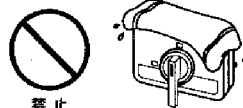
☆使用しないときは止の位置しておく

- 湯かけんハンドルは子どもがいたずらしないように注意する。
- 湯かけんハンドルは故意に水をかけない。
- 湯かけんハンドルのそうじ(お手入れ)にはシンナー、ベンジンや油脂系の洗剤を使わない。
湯かけんハンドルが変色する場合があります。
- ぬれたタオルなどを絶対に湯かけんハンドルにのせない。



禁止

☞
思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。



禁止

■洗剤・入浴剤について

- 酸・アルカリなどを含んだ洗剤や薬用入浴剤、またイオウ成分を含んだ入浴剤を使用しない。

☞
釜本体を腐食させる原因になります。



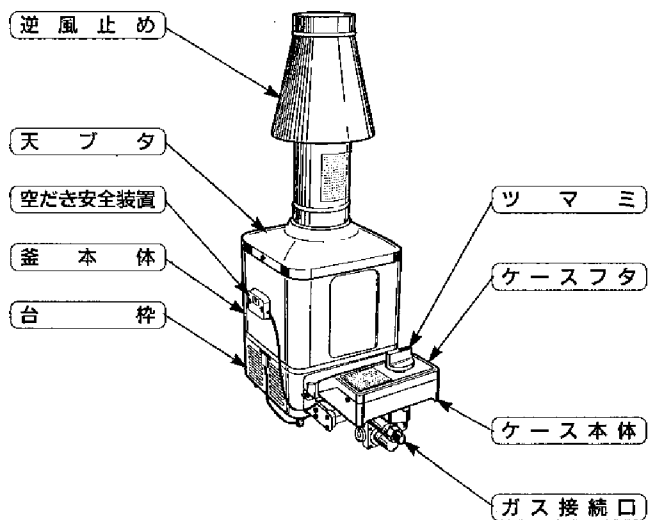
禁止

■点検・お手入れ

- 点検・お手入れを必ず行ってください。詳しくは16ページをお読みください。

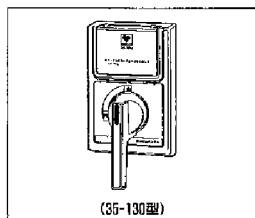
各部のなまえ

■機器本体 32-730型

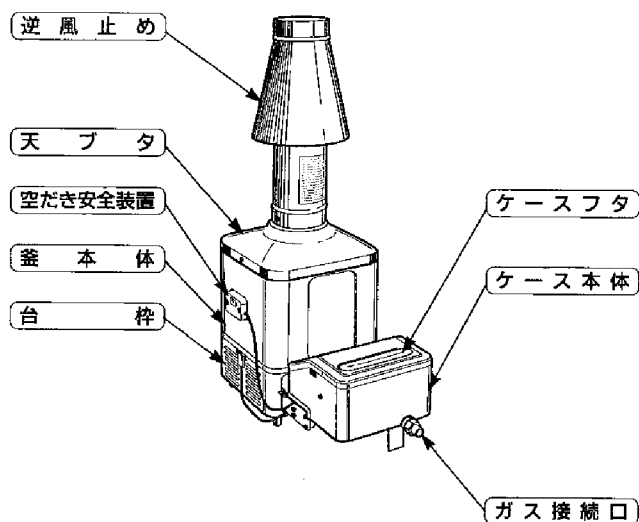


■別売部品のご紹介

[湯かげんハンドル]



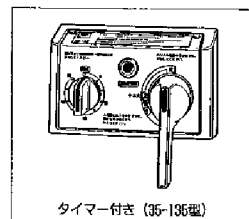
■機器本体 32-740型



■別売部品のご紹介

[湯かげんハンドル]

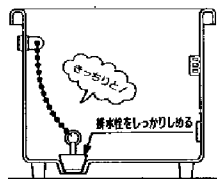
●湯かげんハンドル35-127、129も
ご使用になれます。



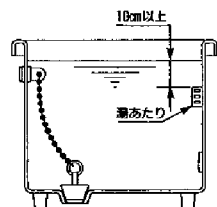
使いかた

ご使用前の準備と確認

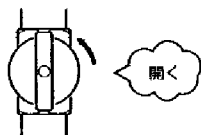
- ① 浴そうの排水栓を水もれないように取り付ける。



- ② 浴そうの湯当たり上端より上へ10cm以上水を入れる。



- ③ ガス栓を全開にする。

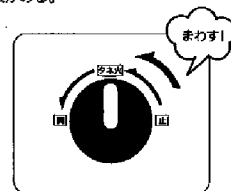


使いかた おふろの沸かしあげと追いだきのしかた

■32-730型

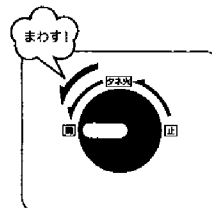
- ① タネ火に点火

- ツマミを押し、ゆっくり確実に「タネ火」位置までまわし、そのまま10～20秒まつ。手をゆるめタネ火の点火を確認する。



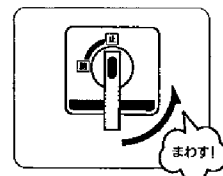
- ② メーンに点火

- ツマミを「開」にまわす。



- ③ 追いだき (湯あたり上端より上へ10cm以上水が入っているか確認してから)

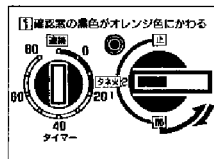
- 浴室内の湯かげんハンドルを「開」めから「開」の位置にまわす。
- 追いだきを止めるときは「開」から「止」の位置にまわす。



■32-740型

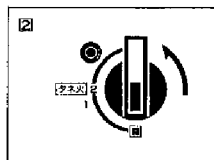
1 タネ火に点火

- 湯かけんハンドルを1にゆっくり確実に手をゆるめず止まるまでまわす。
- そのまま10～20秒まって2(タネ火)へもどし点火を確認める。(確認窓の黒色がオレンジ色に変わると点火しています。)



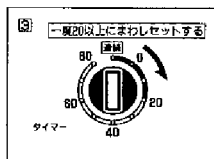
2 メーンに点火

- 湯かけんハンドルを2(タネ火)から 開 にまわす。
- 湯かけんハンドルを少し(16度ぐらい) 正 方向にもどし 開 にまわす。



3 タイマーのセット

- タイマーは20(赤帯部)以上まわしてからセットする。
- ※タイマーが切れるとタネ火も消えます。
- ※タイマーは0の位置で一旦切れ、そのまま連続して回転し数分で自動的に 連続 の位置になりますが、ガスの弁は閉じています。
- ※タイマーの目盛はおよその時間を表わしています。



4 タネ火に再点火

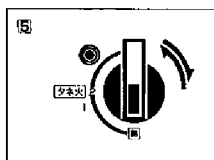
- 湯かけんハンドルを 正 までもどし 1 の操作をする。
- ※タイマーが切れた直後はそのままでは点火できません。すぐに点火されるときは、タイマーを 連続 にセットしてください。



5 湯かけん(追いだき)

(湯あたり上端より上へ10cm以上水が入っているか確認してから)

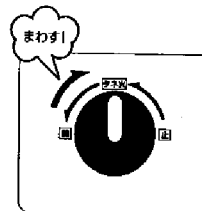
- 湯かけんハンドルを 夕ネ火 から 開 の位置に操作する。



■32-730型

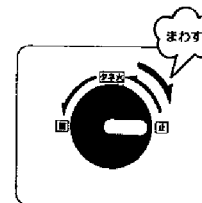
1 メーンの消火

- ツマミを 夕ネ火 にもどす。



2 タネ火の消火

- ツマミを押し込んで 正 までもどす。



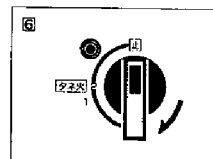
3 ガス栓を閉じる。



■32-740型

1 タネ火を消火

- 湯かけんハンドルを 開 にもどす。
- ※確認窓のオレンジ色は消火後しばらくしてから黒色にもどります。



点検・お手入れ

■点検・お手入れの際のご注意

- ①点検・お手入れの前には必ずガス栓を閉じ、機器が冷えてから行ってください。
- ②機器は絶対に分解しないでください。
- ③お手入れの際、指先には十分注意してください。

■点検

- 機器のケースフタは外さずに、次のような点検を行ってください。万一、異常があれば、お買い上げの販売店またはよりの大阪ガスにご連絡ください。
- ①使用中に異常音などが聞こえますか？
- ②機器の外観に異常はありませんか？
- ③機器および配管から水もれなどはありませんか？

■定期点検のおすすめ

- 機器内にクモ(クモの巣)、ゴキブリなどが侵入し、バーナが詰まり炎あふれによる焼損、火災の原因になることがあります。
- 安全快適にご使用いただくために定期的に点検整備を受けられることをおすすめします。
- 点検整備は、お買い上げの販売店またはよりの大阪ガスにご連絡ください。
- なお、点検整備は有料です。

■お手入れ

- ケース本体が汚れている場合は、布やスポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふいてください。中性洗剤以外の洗剤やベンジンなどでふくと変色することがあります。



故障かな?と思ったら

■故障かな?と思われたらただちに使用を中止し、一度つぎのことをお調べください。

お調べいただくこと(原因)	こんなとき(現象)				処置方法
	タネ火に点火しない。	炎がもやもやのびて、手をはなすとすぐ消える。	途中で消火する。	芯が沸かない、沸きがおそい。	
ガス栓の開き不十分	○			○	ガス栓を全開にする。
点火操作中に手がゆるんでいる。	○				確実に操作する。
保持時間が足りない。		○			タネ火に点火したまま10~20秒待つ。
配線がはずれている。		○			しっかり接続する。
温度ヒューズが切れている。		○			使用を中止する。*1
空だきした時			○	○	使用を中止する。
逆風止め、二次排気筒のつまり				○	使用を中止する。*2

*1 温度ヒューズの作動(温度ヒューズが切れている場合)

- 機器内にクモ(クモの巣)、ゴキブリなどが侵入し、バーナが詰まり炎あふれにより温度ヒューズが作動している場合がありますので、使用を中止し点検を依頼してください。そのままご使用になりますと火災の原因になります。

*2 不完全燃焼防止装置の作動

- 排気ガスの逆流および逆風止め、二次排気筒の詰まりにより不完全燃焼状態になっているので使用を中止し、点検を依頼してください。そのままご使用になりますと事故の原因になります。

●処置や原因がわからないときは、お買い上げの販売店またはよりの大阪ガスへご連絡ください。不完全な処置や異常状態での使用は事故のもとになります。

■こんなときは故障ではありません。

こんな場合	理由
お湯が白く濁って見える。	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡とよく似た現象であり汚濁とは違い全く無害なのです。
二次排気筒から白煙が出る。	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。

安全装置と内容

■安全装置の種類

①立消え安全装置

- バーナの炎が消えたときには安全装置が働いて自動的にガスが止まります。

②空だき安全装置

- 熱交換器が異常な温度上昇をしたときは安全装置が働いて自動的にガスが止まります。

③温度ヒューズ

- バーナが詰まり炎があふれたときには安全装置が働いて自動的にガスが止まります。

④不完全燃焼防止機能付き

- 排気ガスの逆流および2次排気筒詰まりにより不完全燃焼状態になると、安全装置が働いて自動的にガスが止まります。

■安全装置が作動したときの処置方法

- 使用中にバーナの消火に気づかれたときは次の処置をしてください。

- ①すぐに湯かけハンドルまたはツمامミを **止** 位置にまわしてください。
- ②しばらく(約1分)待ってから、点火操作をしてください。
- ③不着火または途中消火がたびたび起こる場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

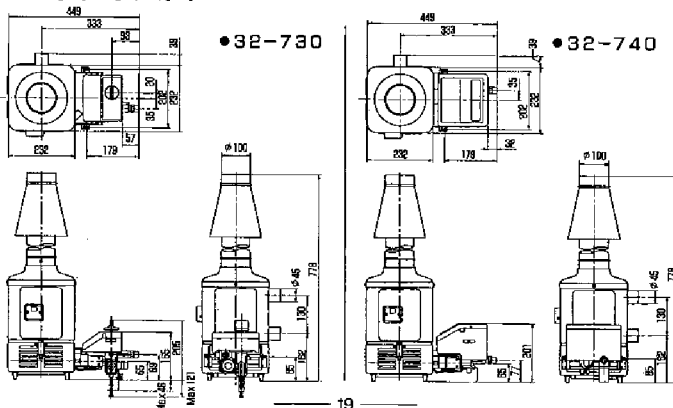
仕様

品名		ガスふるがま	
型式	名	32-730	32-740
組合せハンドル(湯かけハンドル別売品)		35-130型	35-135型
種類	給排気方式	屋内式(半密閉式)	
点火方式	方式	圧電点火方式	
排気温度	度	260℃以下	
外形寸法	高さ	778mm	
	巾	232mm	
	奥行	449mm	
質量(本体)		7.5kg	
ガス接続		15A(R1/2)	
安全装置		立消え安全装置・温度ヒューズ 空だき安全装置・不完全燃焼防止機能	
付属部品		冊子セット・接続ゴム管セット・バフラー取付ネジセット スタンドセット(32-730用)・丸端子(S)(32-740用)	

ガスの種類およびガスグループ		1時間当りのガス消費量	ガス接続 15A(R1/2)
都市ガス	13A	14.0kW (12,000kcal/h)	
LPGガス		13.4kW (0.86kg/h)	

●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

■外形寸法図 (単位: mm)



サービスのお申し込み

- 17ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合は自分で修理なさらないで
お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
なお、ご連絡いただく時は、次のことをご知らせください。

1. 品 名……………ガスふろがま
2. 大阪ガス商品コード……………ケース本体左側面に貼付の銘板をごらんください。

(例)

(N)32-730

大阪ガス株式会社 [〇〇]

3. ご住所、ご氏名、お電話番号
4. 現 象……………できるだけ詳しく
5. 遺 願……………できるだけ詳しく

転居される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、
転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

保証・補修について

- 保証期間中は……
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、
この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後7年間です。
但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有償修理いたします。